

帳票定義 Excel ファイルの取り込み

2024年1月18日

改訂履歴

日付	バージョン	記載ページ	改訂内容
2013/2/18	V2.2	--	初版を発行しました。
2013/3/14	V2.3	--	Excel Add-in画面の機能強化に関して追記。
		--	Excel取込時の計算式変換機能追加。SUM関数に対応。
2013/4/23	V3.0	--	Excel Add-in画面強化。「フリースロー」「手書きフリーメモ」のクラスター種類の切替機能の追加。
		--	Excel取込時の計算式変換機能強化。四則演算に対応。 また、時刻計算クラスターの計算式も自動変換可能に対応。
2013/8/19	V3.1	--	Excel関数（IF、ROUND、AVE、MIN、MAX、STDEVP）に対応
		--	計算式、Excel関数の再取込みに関して追記。
2013/11/29	V3.1	--	Excelファイルの書式反映に関して追記。
		--	IF関数内に別のIF関数を記述した計算式クラスターを指定可能に対応
2014/3/24	V3.2	--	Excel取込み時のチェック処理確認メッセージの表示/非表示設定に関して追記
2014/5/29	V4.1	--	「iPad, iPhone版の設定」「Windows版の設定」のリスト切替を追加。 「フリースローを使用」「手書きフリーメモを使用」のリスト切替を廃止。
2014/6/30	V4.2	--	EXCEL2013への対応を追記。
		--	Excelファイル上にオブジェクトが存在する場合の注意点を追加。
2015/1/16	V4.3	--	EXCEL計算式の取込み仕様制限が変わりました。
		--	V4.2バージョン以前のExcel計算式取込み仕様制限説明をマニュアル末尾に移動しました。

改訂履歴

日付	バージョン	記載ページ	改訂内容
2015/8/18	V5.0	--	Excelファイル取込みの制限について追記。
2015/8/26	V5.0	--	Excelファイル取込み時の確認メッセージのうち、一部を廃止しました。
2015/9/1	V5.0	--	対応用紙サイズを追記。
2015/12/2	--	--	マニュアル「Excel帳票の出力時のフォント書式」を統合。
2016/2/5	--	7, 11	Excelに挿入できる画像ファイル・オブジェクトの制限に関して追記。 画像やオブジェクトを配置する場合の注意事項に関して追記。
2017/2/2	V5.2.17010	43	「DesignerへのEXCELファイル取込み」に「EXCEL取込み時のクラスターindex振直し確認画面表示」を追記。
2017/5/9	V6.0	6	動作環境にExcel2016を追記しました。
2018/8/10	--	6	動作環境にMicrosoft Store版EXCEL未対応の説明を追記しました。
2019/4/25	--	42	「DesignerへのExcelファイル取込み」に 帳票定義の更新時にクラスターindexを採番し直した場合の注意点を追記しました。
2019/5/23	--	15	シート上限数を追記しました。
2019/6/6	--	6	動作環境・取込可能なファイル形式にEXCEL2019を追記しました。 動作環境・取込可能なファイル形式のEXCEL2007を削除しました。
2019/8/27	V6.2	61	プリンタドライバの推奨設定を追記しました。
2019/9/3	--		ConMas EXCEL COM Add-inの説明を別ドキュメントに分けました。
2019/12/2	V6.3.19110	38	「Excelファイル取込後のDesignerでの操作制限」を一部変更しました。
2021/9/7	--	10	帳票定義に背景画像を使用する際の注意事項を追記しました。

改訂履歴

日付	バージョン	記載ページ	改訂内容
2021/10/20	--	39	書式設定反映内容を追記。
2022/8/30	--	11	画像やオブジェクトを配置する場合の注意事項を追記しました。
2022/11/29	--	22	罫線に関する注意事項を追記、および全体の構成を変更しました。
2023/5/1	--	24	クラスターサイズに関する注意事項を追記しました。
2023/8/18	--	25	その他注意事項を追記しました。
2024/1/18	--	7	動作環境について追記しました。

目次

<ご利用環境の準備>

- 動作環境
- クラスタ設定用のExcelアドイン
- Excel帳票出力時のセルの書式設定

<ご利用前の留意事項>

- 対応用紙サイズ
- Excelに挿入できる画像ファイルの制限
- 【Excel】画像やオブジェクトを配置する場合の注意事項
- 【Excel】図形（オートシェイプ）を配置する場合の注意事項
- 【Excel】セルの書式設定：罫線に関する注意事項
- Excelファイルの「名前の定義」を確認する
- シートの印刷範囲の設定
- Excel2003で作成したファイルの制限
- Excel2003ファイルをExcel Converterで変換する

<帳票定義Excelファイルを取り込む>

- 帳票定義Excelファイルの取り込み
- Excelファイルの各要素と帳票定義の関連
- Excelファイル名と帳票定義名称
- Excelファイルのシートと帳票定義シート
- Excelファイルのセルと帳票定義クラスター
- Excelファイルのセルとクラスター
- 計算式とExcel関数の取込み
- DesignerへのExcelファイル取込み
- Excelファイル取込み後の設定
- Excelファイル取込後のDesignerでの操作制限

<Excel計算式取り込み時の注意 Ver4.2以前>

- Ver.4.2 以前でのExcel計算式取込み時の注意点

ご利用環境の準備

- **動作環境**

- 「[ConMas i-Reporter 動作環境](#)」を参照ください。

※ConMas Designerがインストールされている各端末においては、Excelバージョンを統一していただくことを推奨します

- **取込可能なファイル形式**

- 「[ConMas i-Reporter 動作環境](#)」を参照ください。

- **プリンタドライバの推奨設定**

- 複数の環境でDesignerをご利用の場合は、プリンタドライバの既定値を統一してご利用ください。プリンタドライバの既定値がDesigner端末ごとに違うことで、帳票定義のサイズに差異が生じるケースがあります。

クラスター設定用のExcelアドイン

- **「ConMas Excel COM Add-in」のインストール**

- 「ConMas i-Reporter COM Add-in インストール手順書」を参照してください。

- **アドインによるクラスター種別設定**

- EXCELアドインを使用することで、EXCEL上でクラスター種別設定を行います。
- アドインのバージョンによって操作方法が若干異なりますが、基本的には、クラスターにしたセルを選択し、選択したセルに対してクラスター種別を設定していきます。

- アドインの操作方法は、Excelアドインのマニュアルを参照ください。
- クラスター種別については「クラスター種別と入力パラメーター」マニュアルを参照ください。

Excel帳票出力時のセルの書式設定 (1/3)

- Excelファイルから作成された帳票定義では、帳票作成後に入力データを反映したExcel帳票ファイルを出力できます。
- その際、出力時にセルの書式設定とDesigner、i-Reporterアプリでの書式設定をどのように反映するかについて、DesignerとManagerの設定により決めることができます。

Designer の設定

- ConMas Designer 設定「帳票定義保存時にEXCELファイルへ書式を反映する」を設定します。
- 初期状態ではチェックされており、反映する設定になっています。

ConMas Designer 設定

Designer設定 ConMas Designer について

サーバーURLを指定してください。

http://conmas-i-reporter.com/ConMasWeb/Rests/ConMasIReporter.aspx

100-Continueをサポートする

接続テスト

Proxy設定

IPアドレス ポート

ユーザーID パスワード

クラスター名称の一意制約チェック

制約なし シート内で一意制約 帳票定義内全体で一意制約

帳票定義保存時にEXCEL帳票定義ファイルへDesignerの書式設定を反映する。

EXCELファイル取込のメッセージの確認メッセージを表示する。

OK キャンセル

チェックした場合、Designerで設定した書式(※)を、帳票定義に利用したExcelファイルへ上書きします。

※対象の書式設定

- 文字サイズ
- 太さ
- 横配置指定
- 縦配置指定

Excel帳票出力時のセルの書式設定 (2/3)

Manager の設定

- システム管理→共通マスター管理→共通キー「OUTPUT_SETTING」/共通項目名称「EXCEL_OUTPUT_MODE」を編集します。

共通マスター参照  

共通キー	OUTPUT_SETTING
共通項目インデックス	21
共通項目名称	EXCEL_OUTPUT_MODE
共通項目値	1
ロケール	

【共通項目値】
“0”：i-Reporter アプリで保存した書式設定に書き換えて出力
“1”：帳票定義Excel のセル書式のままで出力

※ 共通項目値が “0” の場合、i-Reporter アプリで書式を変更していないクラスターは Designer の書式設定のままとなります。

Excel帳票出力時のセルの書式設定 (3/3)

• i-Reporterアプリで保存した書式設定を反映するには

- Designer の設定： **どちらでも構いません**。Excel帳票定義にDesignerの書式設定を反映しておきたい場合は「反映する」にチェックしてください。
- Manager の設定：「EXCEL_OUTPUT_MODE」の「**共通項目値**」を“0”にします。

現場利用者の書式設定を優先したい場合はこの設定をしてください。

• Designerで設定した帳票定義の書式設定を反映するには

- Designer の設定：「**反映する**」に**チェック**してください。
- Manager の設定：「EXCEL_OUTPUT_MODE」の「**共通項目値**」を“1”にします。

Designer を利用する帳票定義管理者の書式設定を優先したい場合はこの設定をしてください。

※ フォントと文字色については Designer の書式設定を反映する設定であっても Excel の書式設定が優先されます。

• 取込時のExcelファイルの書式設定を反映するには

- Designer の設定：「**反映する**」の**チェックを外します**。
- Manager の設定：「EXCEL_OUTPUT_MODE」の「**共通項目値**」を“1”にします。

Excel で作成した帳票定義の元ファイルの書式設定を優先したい場合はこの設定をしてください。

ご利用前の留意事項

対応用紙サイズ (1/6)

- ユーザー定義の用紙サイズは未対応です。
- 表記のない用紙サイズは未対応です。

用紙サイズ(英語表記) ※ご利用端末のプリンタドライバによっては 使用出来ないサイズもあります。	インチ	cm	対応 可否
Letter paper (8.5 in. by 11 in.)	8.5×11	21.5×27.9	○
Letter small paper (8.5 in. by 11 in.)	8.5×11	21.5×27.9	○
Tabloid paper (11 in. by 17 in.)	11×17	27.9×43.1	○
Ledger paper (17 in. by 11 in.)	17×11	43.1×27.9	○
Legal paper (8.5 in. by 14 in.)	8.5×14	21.5×35.5	○
Statement paper (5.5 in. by 8.5 in.)	5.5×8.5	13.9×21.5	○
Executive paper (7.25 in. by 10.5 in.)	7.25×10.5	18.4×26.6	○
A3 paper (297 mm by 420 mm)	11.6×16.5	297×420	○
A4 paper (210 mm by 297 mm)	8.2×11.6	210×297	○
A4 small paper (210 mm by 297 mm)	8.2×11.6	210×297	○
A5 paper (148 mm by 210 mm)	5.8×8.2	148×210	○
B4 paper (250 mm by 353 mm)	9.8×13.8	250×353	○
B5 paper (176 mm by 250 mm)	6.9×9.8	176×250	○
Folio paper (8.5 in. by 13 in.)	8.5×13	21.5×33	○
Quarto paper (215 mm by 275 mm)	8.4×10.8	215×275	○
Standard paper (10 in. by 14 in.)	10×14	25.4×35.5	○
Standard paper (11 in. by 17 in.)	11×17	27.9×43.1	○
Note paper (8.5 in. by 11 in.)	8.5×11	21.5×27.9	○
#9 envelope (3.875 in. by 8.875 in.)	3.875×8.875	9.8×22.5	○
#10 envelope (4.125 in. by 9.5 in.)	4.125×9.5	10.4×24.1	○

対応用紙サイズ (2/6)

- ユーザー定義の用紙サイズは未対応です。
- 表記のない用紙サイズは未対応です。

用紙サイズ(英語表記) ※ご利用端末のプリンタドライバによっては 使用出来ないサイズもあります。	インチ	cm	対応 可否
#11 envelope (4.5 in. by 10.375 in.)	4.5×10.375	11.4×26.3	○
#12 envelope (4.75 in. by 11 in.)	4.75×11	12×27.9	○
#14 envelope (5 in. by 11.5 in.)	5×11.5	12.7×29.2	○
C paper (17 in. by 22 in.)	17×22	43.1×55.8	○
D paper (22 in. by 34 in.)	22×34	55.8×86.3	○
E paper (34 in. by 44 in.)	34×44	86.3×111.7	○
DL envelope (110 mm by 220 mm)	4.3×8.6	110×220	○
C5 envelope (162 mm by 229 mm)	6.3×9	162×229	○
C3 envelope (324 mm by 458 mm)	12.7×18	324×458	○
C4 envelope (229 mm by 324 mm)	9×12.7	229×324	○
C6 envelope (114 mm by 162 mm)	4.4×6.3	114×162	○
C65 envelope (114 mm by 229 mm)	4.4×9	114×229	○
B4 envelope (250 mm by 353 mm)	9.8×13.8	250×353	○
B5 envelope (176 mm by 250 mm)	6.9×9.8	176×250	○
B6 envelope (176 mm by 125 mm)	6.9×9.8	176×250	○
Italy envelope (110 mm by 230 mm)	4.3×9	110×230	○
Monarch envelope (3.875 in. by 7.5 in.)	3.875×7.5	9.8×19	○
6 3/4 envelope (3.625 in. by 6.5 in.)	3.625×6.5	9.2×16.5	○
US standard fanfold (14.875 in. by 11 in.)	14.875×11	37.7×27.9	○
German standard fanfold (8.5 in. by 12 in.)	8.5×12	21.5×30.4	○

対応用紙サイズ (3/6)

- ユーザー定義の用紙サイズは未対応です。
- 表記のない用紙サイズは未対応です。

用紙サイズ(英語表記) ※ご利用端末のプリンタドライバによっては 使用出来ないサイズもあります。	インチ	cm	対応 可否
German legal fanfold (8.5 in. by 13 in.)	8.5×13	21.5×33	○
ISO B4 (250 mm by 353 mm)	9.8×13.8	250×353	○
Japanese double postcard (200 mm by 148 mm)	7.8×5.8	200×148	○
Standard paper (9 in. by 11 in.)	9×11	22.8×27.9	○
Standard paper (10 in. by 11 in.)	10×11	25.4×27.9	○
Standard paper (15 in. by 11 in.)	15×11	38.1×27.9	○
Invite envelope (220 mm by 220 mm)	8.6×8.6	220×220	○
Letter extra paper (9.275 in. by 12 in.)	9.275×12	23.5×30.4	○
Legal extra paper (9.275 in. by 15 in.)	9.275×15	23.5×38.1	○
Tabloid extra paper (11.69 in. by 18 in.)	11.69×18	29.6×45.7	○
A4 extra paper (236 mm by 322 mm)	9.2×12.6	236×322	○
Letter transverse paper (8.275 in. by 11 in.)	8.275×11	21×27.9	○
A4 transverse paper (210 mm by 297 mm)	8.2×11.6	210×297	○
Letter extra transverse paper (9.275 in. by 12 in.)	9.275×12	23.5×30.4	○
SuperA/SuperA/A4 paper (227 mm by 356 mm)	8.9×14	227×356	○
SuperB/SuperB/A3 paper (305 mm by 487 mm)	12×19.1	305×487	○
Letter plus paper (8.5 in. by 12.69 in.)	8.5×12.69	21.5×32.2	○
A4 plus paper (210 mm by 330 mm)	8.2×12.9	210×330	○
A5 transverse paper (148 mm by 210 mm)	5.8×8.2	148×210	○
JIS B5 transverse paper (182 mm by 257 mm)	7.1×10.1	182×257	○

対応用紙サイズ (4/6)

- ユーザー定義の用紙サイズは未対応です。
- 表記のない用紙サイズは未対応です。

用紙サイズ(英語表記) ※ご利用端末のプリンタドライバによっては 使用出来ないサイズもあります。	インチ	cm	対応 可否
A3 extra paper (322 mm by 445 mm)	12.6×17.5	322×445	○
A5 extra paper (174 mm by 235 mm)	6.8×9.2	174×235	○
ISO B5 extra paper (201 mm by 276 mm)	7.9×10.8	201×276	○
A2 paper (420 mm by 594 mm)	16.5×23.3	420×594	○
A3 transverse paper (297 mm by 420 mm)	11.6×16.5	297×420	○
A3 extra transverse paper (322 mm by 445 mm)	12.6×17.5	322×445	○
Japanese Double Postcard (200 mm x 148 mm)	7.8×5.8	200×148	○
A6 (105 mm x 148 mm)	4.1×5.8	105×148	○
Japanese Envelope Kaku #2	—	—	×
Japanese Envelope Kaku #3	—	—	×
Japanese Envelope Chou #3	—	—	×
Japanese Envelope Chou #4	—	—	×
Letter Rotated (11in x 8 1/2 11 in)	11×8.5	27.9×21.5	○
A3 Rotated (420 mm x 297 mm)	16.5×11.6	420×297	○
A4 Rotated (297 mm x 210 mm)	11.6×8.2	297×210	○
A5 Rotated (210 mm x 148 mm)	8.2×5.8	210×148	○
B4 (JIS) Rotated (364 mm x 257 mm)	14.3×10.1	364×257	○
B5 (JIS) Rotated (257 mm x 182 mm)	10.1×7.1	257×182	○
Japanese Postcard Rotated (148 mm x 100 mm)	5.8×3.9	148×100	○
Double Japanese Postcard Rotated (148 mm x 200 mm)	5.8×7.8	148×200	○

対応用紙サイズ (5/6)

- ユーザー定義の用紙サイズは未対応です。
- 表記のない用紙サイズは未対応です。

用紙サイズ(英語表記) ※ご利用端末のプリンタドライバによっては 使用出来ないサイズもあります。	インチ	cm	対応 可否
A6 Rotated (148 mm x 105 mm)	5.8×7.8	148×200	○
Japanese Envelope Kaku #2 Rotated	—	—	×
Japanese Envelope Kaku #3 Rotated	—	—	×
Japanese Envelope Chou #3 Rotated	—	—	×
Japanese Envelope Chou #4 Rotated	—	—	×
B6 (JIS) (128 mm x 182 mm)	5×7.1	128×182	○
B6 (JIS) Rotated (182 mm x 128 mm)	7.1×5	182×128	○
(12 in x 11 in)	12×11	30.4×27.9	○
Japanese Envelope You #4	—	—	×
Japanese Envelope You #4 Rotated	—	—	×
PRC 16K (146 mm x 215 mm)	5.7×8.4	146×215	×
PRC 32K (97 mm x 151 mm)	3.8×5.9	97×151	×
PRC 32K(Big) (97 mm x 151 mm)	3.8×5.9	97×151	×
PRC Envelope #1 (102 mm x 165 mm)	4×6.4	102×165	×
PRC Envelope #2 (102 mm x 176 mm)	4×6.9	102×176	×
PRC Envelope #3 (125 mm x 176 mm)	4.9×6.9	125×176	×
PRC Envelope #4 (110 mm x 208 mm)	4.3×8.1	110×208	×
PRC Envelope #5 (110 mm x 220 mm)	4.3×8.6	110×220	×
PRC Envelope #6 (120 mm x 230 mm)	4.7×9	120×230	×
PRC Envelope #7 (160 mm x 230 mm)	6.2×9	160×230	×

対応用紙サイズ (6/6)

- ユーザー定義の用紙サイズは未対応です。
- 表記のない用紙サイズは未対応です。

用紙サイズ(英語表記) ※ご利用端末のプリンタドライバによっては 使用出来ないサイズもあります。	インチ	cm	対応 可否
PRC Envelope #8 (120 mm x 309 mm)	4.7×12.1	120×309	×
PRC Envelope #9 (229 mm x 324 mm)	9×12.7	229×324	×
PRC Envelope #10 (324 mm x 458 mm)	12.7×18	324×458	×
PRC 16K Rotated	—	—	×
PRC 32K Rotated	—	—	×
PRC 32K(Big) Rotated	—	—	×
PRC Envelope #1 Rotated (165 mm x 102 mm)	6.4×4	165×102	×
PRC Envelope #2 Rotated (176 mm x 102 mm)	6.9×4	176×102	×
PRC Envelope #3 Rotated (176 mm x 125 mm)	6.9×4.9	176×125	×
PRC Envelope #4 Rotated (208 mm x 110 mm)	8.1×4.3	208×110	×
PRC Envelope #5 Rotated (220 mm x 110 mm)	8.6×4.3	220×110	×
PRC Envelope #6 Rotated (230 mm x 120 mm)	9×4.7	230×120	×
PRC Envelope #7 Rotated (230 mm x 160 mm)	9×6.2	230×160	×
PRC Envelope #8 Rotated (309 mm x 120 mm)	12.1×4.7	309×120	×
PRC Envelope #9 Rotated (324 mm x 229 mm)	12.7×9	324×229	×
PRC Envelope #10 Rotated (458 mm x 324 mm)	18×12.7	458×324	×
A1 paper (594 mm by 841 mm)	23.3×33.1	594×841	×

Excelに挿入できる画像ファイル・オブジェクトの制限

- ワークシートに挿入する画像ファイル

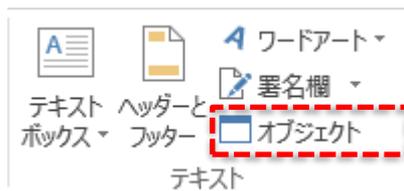
次のファイル形式に対応しています。

- PNG 形式 (*.png)
- JPEG 形式 (*.jpg, *.jpeg, *.jfif, *.jpe)
- Windows ビットマップ (*.bmp, *.dib)
- GIF 形式 (*.gif)

※ 上記以外のファイル形式はご利用になれません。

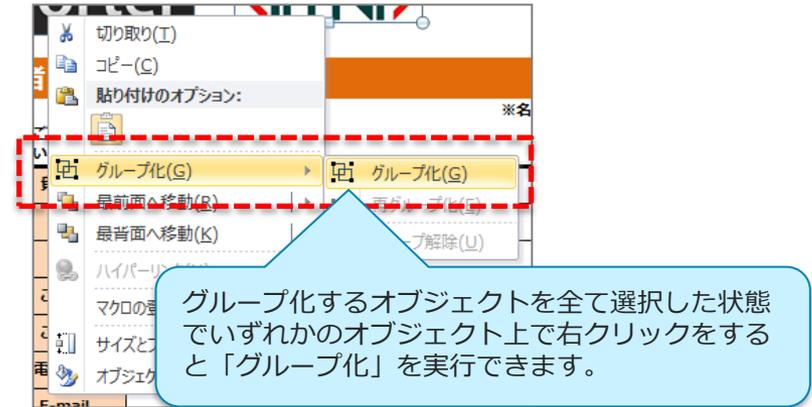
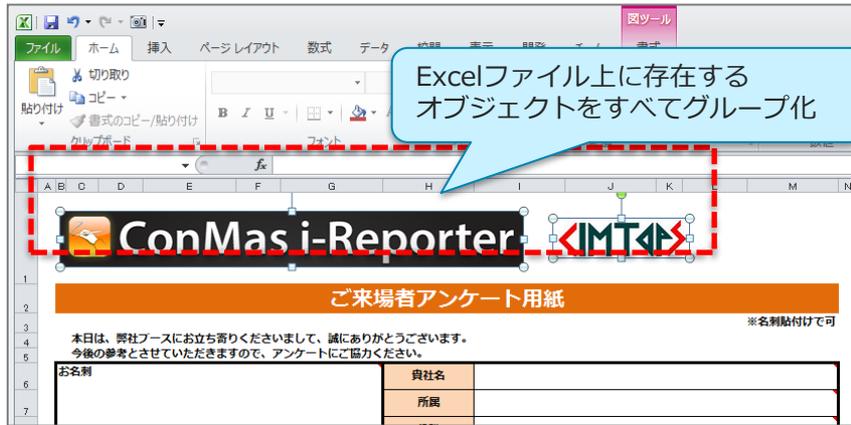
- 埋め込みオブジェクト (OLEオブジェクト)

- ご利用になれません。



【Excel】 画像やオブジェクトを配置する場合の注意事項 (1/2)

- 画像やテキストボックス等のオブジェクトを配置する場合
 - すべてのオブジェクトをグループ化してください。
グループ化せずに取込みを行うと、オブジェクトが非表示になります。
※オブジェクトが1つだけの場合：ダミーで透明なオブジェクトを作成してグループ化します。



- 透過画像
 - 透過画像は、帳票定義の背景画像に使用しないでください。
- リンクされた図
 - EXCEL取込後に情報が失われます。図に変換して配置してください。

【Excel】図形（オートシェイプ）を配置する場合の注意事項

- 「塗りつぶし（グラデーション）」を設定している図形
 - グラデーション情報等が正常に取り込まれない場合があります。
グラデーションを使用したい場合は、ペイントツール等でオートシェイプを画像へ変換のうえ、Excelに貼り付けてください。

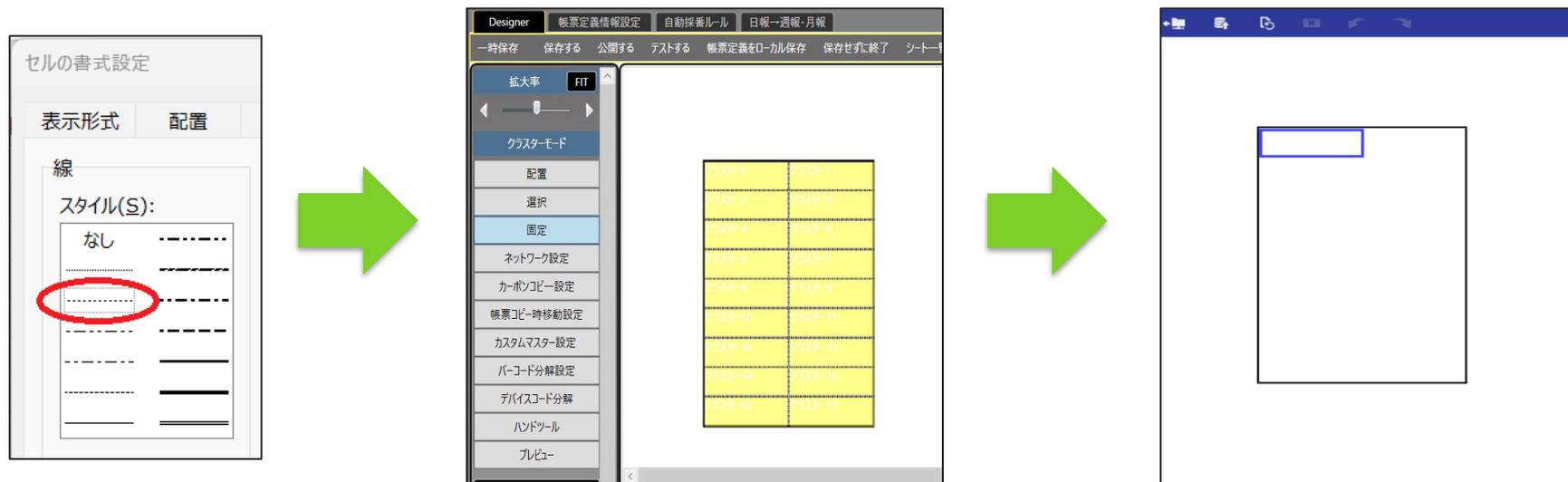


- 「塗りつぶし（図またはテキストチャ）」を設定している図形
 - 帳票をサーバーへ保存時、データ出力時など、様々な箇所でエラーが生じる可能性があります。
「塗りつぶし（図またはテキストチャ）」は、使用しないでください。



【Excel】セルの書式設定：罫線に関する注意事項

- 罫線の「破線」
 - i-Reporterアプリ上で罫線が表示されない場合があります。罫線の「破線」は、別の罫線へ置き換えてご利用ください。



クラスターサイズに関する注意事項

- クラスターの縦幅、横幅に制限を設けています。

制限は、Designerへ取込んだ時の背景画像の大きさに対して縦横10pixelまでです。背景画像の比率（EXCELファイルの印刷範囲設定）により変わるため、セルの大きさに対する制限ではありません。

クラスターサイズの制限は、下記でご確認ください。

1. ConMas Designer で該当定義を開く
2. クラスターモードを「配置」にする
3. クラスターを作成
4. 作成したクラスターの右下をドラッグし、サイズを小さくする

⇒ これ以上小さくできない状態となったサイズが最小サイズです。

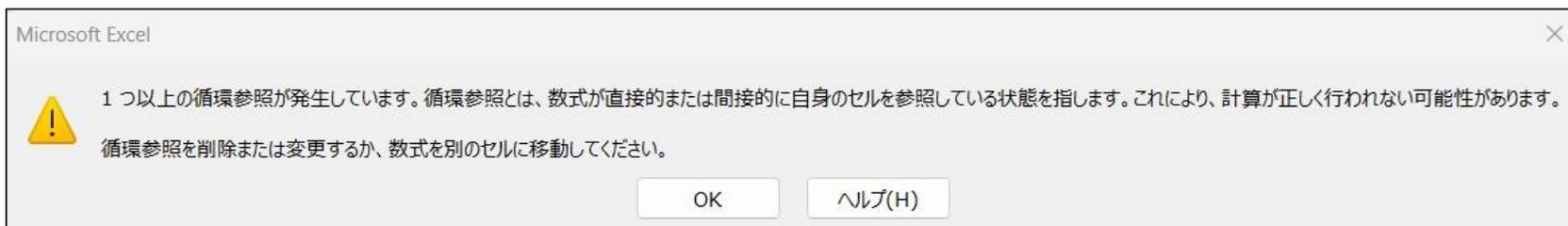
※ 上記最小サイズより小さい状態でDesigner取り込みを行った場合、クラスターを認識できないためクラスターがずれる現象が発生します。

その他注意事項

- 循環参照している場合、入力中にアプリが落ちる可能性があります。

循環参照とは、計算結果を表示するセルに、数式が入ったセル自身を入れてしまった場合や、その値に依存するセルを入れてしまった場合に起こるエラーのことです。

Excel定義ファイルをいた際に「ご注意ください。ブックに循環参照が見つかったため、数式を正しく計算できない可能性があります。」のメッセージが表示されます。

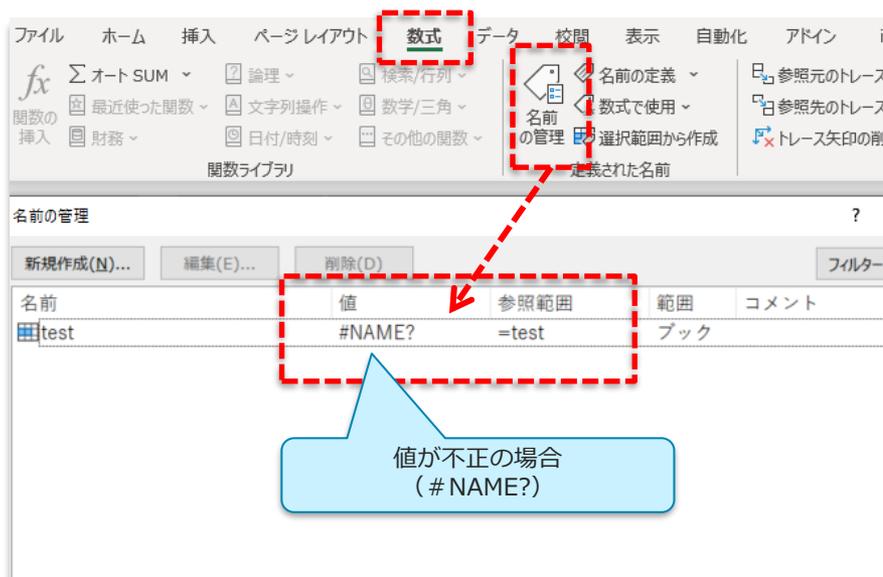


※ アプリが落ちる原因となるため、計算式を見直してください。

Excelファイルの「名前の管理」

- 「名前の管理」に値や参照範囲に不正なものが存在する場合
エラーの例) **#REF!** **#DIV/0!** **#N/A** **#NAME?** **#NUM!** **#VALUE!** 等

「名前の管理」画面 (画像はExcel for Microsoft 365の場合)

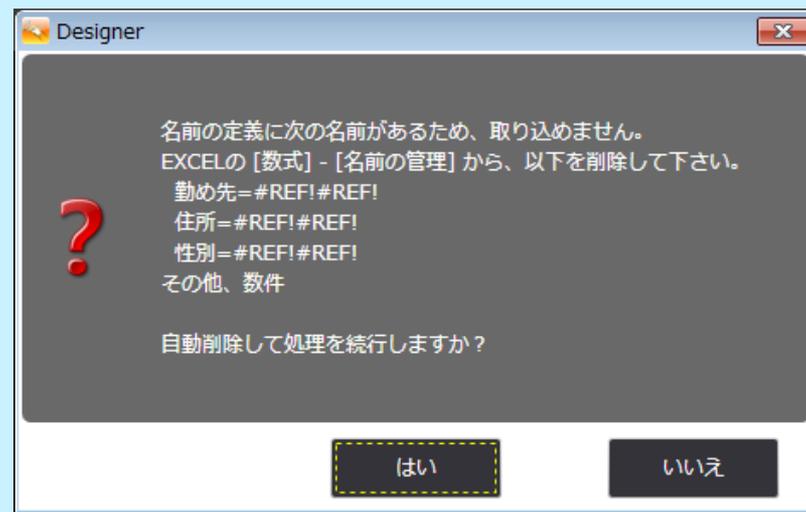


「名前の定義」の値・参照範囲に不正な設定のあるExcelファイルを取込んだ際、Designer上で以下のメッセージが出る場合があります。

「はい」を選択しても、元のExcelファイルが上書きされることはありません。

処理を続行することで不正な値や参照範囲の削除を試みることはできませんが、完全には削除できない場合があります。

基本的にはEXCEL上で予め削除をお願いします。



シートの印刷範囲の設定 (1/2)

- シートにレイアウトを作成しセルへの設定が終了したら、印刷範囲の設定を行います。
- 各シートの印刷範囲で、帳票定義のシートが作成されます。

• EXCEL2010の場合

- 帳票定義のシートの対象としたい印刷範囲を選択し、上部のメニューより「ページレイアウト」>「印刷範囲」をクリック後、「印刷範囲の設定」をクリックして設定します。

② 「ページレイアウト」をクリックします

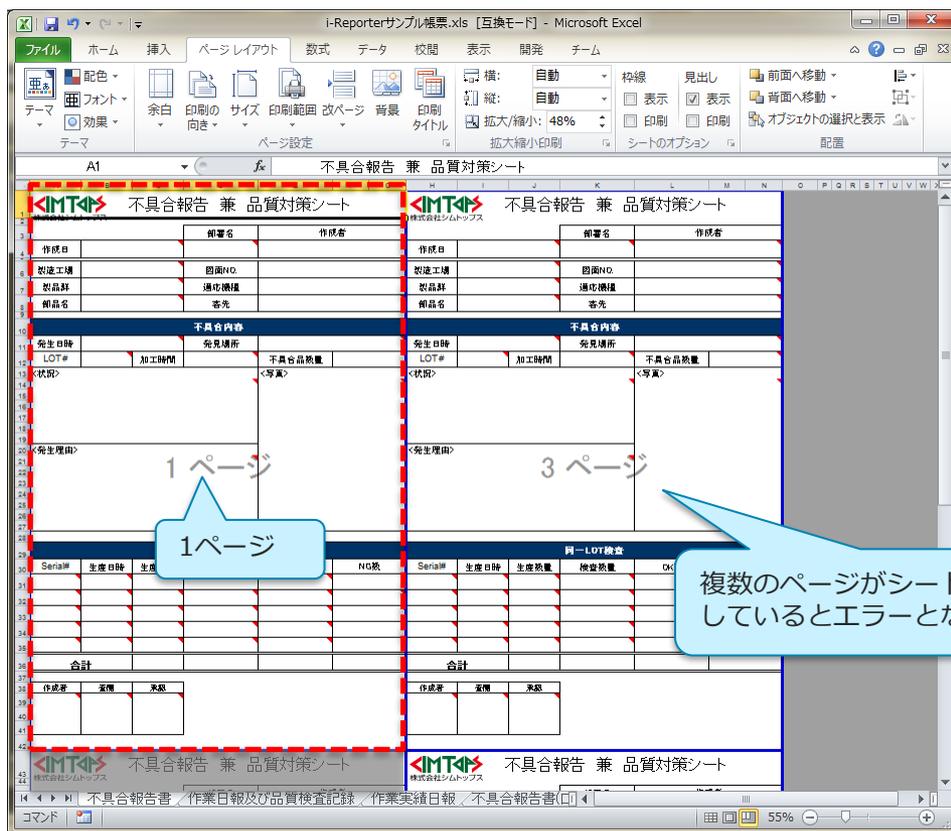
③ 「印刷範囲」、「印刷範囲の設定」を順にクリックします

① 印刷範囲を選択します

シートの印刷範囲の設定 (2/2)

- 印刷範囲の設定は、必ず1ページのみになるように設定します。

※ シート内に2ページ目以降が設定されていた場合、Designer取り込み時にエラーとなり取り込むことができません。



Designer取り込み時のエラーメッセージ

複数のページがシート内に存在しているとエラーとなります。

Excel2003で作成したファイルの制限

Designer Ver.4.2 より対応

■ Excelファイル作成バージョン別 対応状況

作成時のOfficeバージョン	2003		2007		2010		2013	
Excelブック形式 (.xls…97-2003形式) (.xlsx…2007-2010形式)	.xls	.xlsx	.xls	.xlsx	.xls	.xlsx	.xls	.xlsx
	2003 オリジナルの まま	2003オリジナ ルを.xlsxに変 換	2007オリジナ ルを.xlsに変換	2007オリジナ ルのまま	2010オリジナ ルを.xlsに変換	2010オリジ ナルのまま	2013オリジナ ルを.xlsに変換	2013オリジ ナルのまま
表作成	△1	△4	○	◎	○	◎	○	◎
画像の挿入	△2	○	○	◎	○	◎	○	◎
オートシェイプの挿入	×3	×5	○	◎	○	◎	○	◎

※ 取り込むExcelファイルの作成時のOfficeバージョンが、**2003**の場合には下記の制限事項があります。

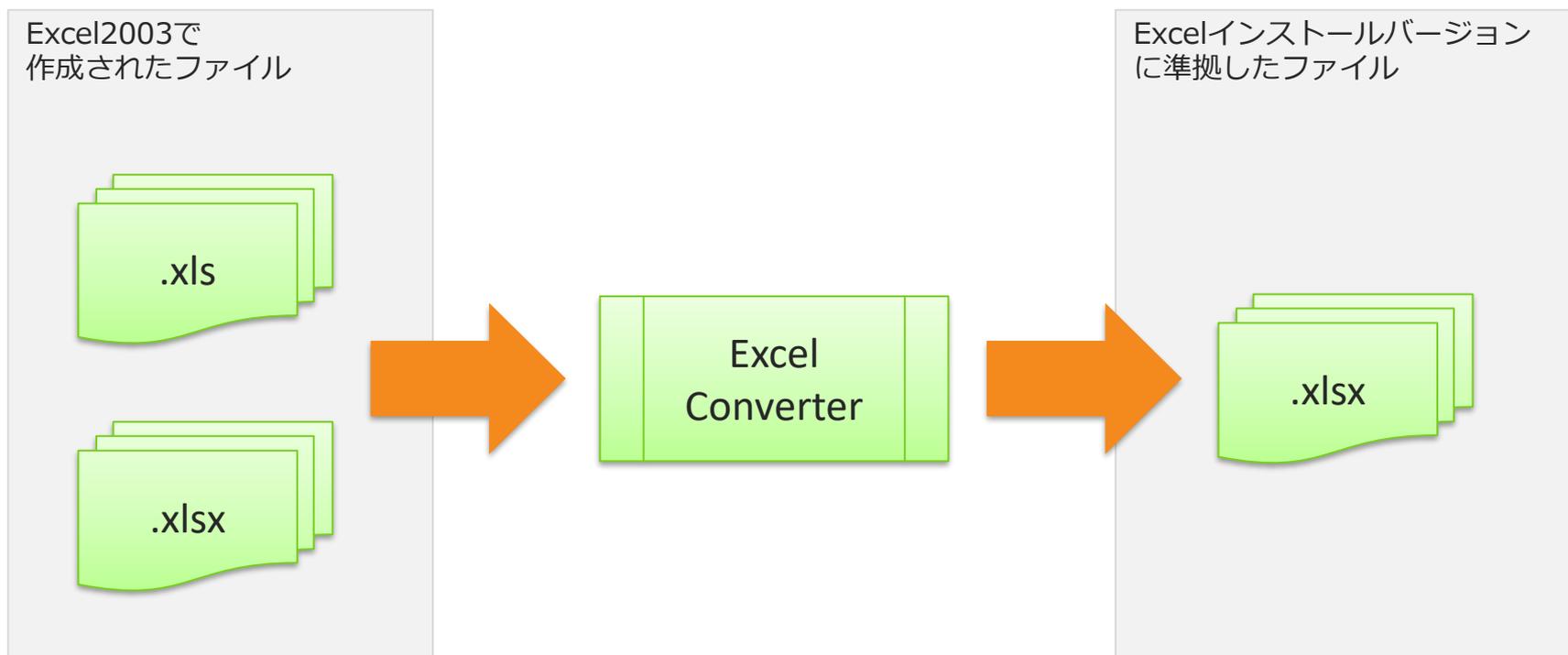
<制限事項>

- △1 : セルに行の高さに収まらないフォントサイズを設定した場合、Designerへの取込み時に行の高さが大きくなる場合があります。
- △2 : 「画像のグループ化」は使用できません。グループ化した画像は正しく表示されません。
- ×3 : EXCEL2003のオートシェイプは使用できません。オートシェイプを画像化して貼り付けてください。
- △4 : 画像が貼り付けられるクラスター(印影など)のセルを設定した場合、完成帳票のExcel出力時に画像の位置がずれる場合があります。
- ×5 : EXCEL2003のオートシェイプは使用できません。オートシェイプを画像化した上で貼り付けて下さい。

※ .xls 形式の場合、ファイルによっては上記制限以外でも取込時にエラーとなる可能性があります。
できるだけ .xlsx 形式をご利用ください。

Excel2003ファイルを Excel Converter で変換する

- Excel2003で作成されたファイルを取り込む場合
前に Excel Converter を利用することで、取込時の問題を軽減した .xlsx 形式に変換することができます。
- Excel Converter の操作については「Excel Converter 操作説明書」をご参照ください。



帳票定義Excelファイルを取り込む

帳票定義 Excel ファイルの取り込み

- Excelで作成した帳票レイアウトにクラスター情報を設定してDesignerに取り込むことで、クラスターを配置済みの帳票定義が作成されます。
- Excel上でのクラスター情報の設定には、専用のExcelアドインをご利用になれます。
- Excelを取り込んだ帳票定義から作成された帳票は、入力値を反映したExcelファイルとして出力できます。

帳票定義 Excel ファイル

不具合報告 兼 品質対策シート			
作成日		部署名	作成者
製造工場		図面NO.	
製品群		適応機種	
部品名		容先	
不具合内容			
発生日時		発見場所	
LOT#		加工時間	不具合品数量
〈状況〉		〈写真〉	

Excel上でクラスターを設定

入力済み Excel ファイル

不具合報告 兼 品質対策シート			
作成日	2012/7/26	部署名	吉田寛
製造工場	第三工場	図面NO.	456
製品群	サービス部品	適応機種	AA-Y48375
部品名	ボス	容先	てーすと会社
不具合内容			
発生日時	2012年7月26日 15:23	発見場所	ここ
LOT#	y	加工時間	9時間00分
〈状況〉		不具合品数量 9個	
危険		〈写真〉	

クラスターの入力値がセルに入力されたExcelファイルをダウンロードできます

- 帳票定義の作成
- アプリでの入力

Excelファイルの各要素と帳票定義の関連

- Excelファイルの各要素と i-Reporter の帳票定義の各要素との関連は下記のとおりです。

Excel要素	i-Reporter帳票定義	説明
ブック（ファイル）	帳票	ファイル名が帳票名称に設定されます。 Designerで変更も可能です。
ワークシート	シート	ワークシート名が帳票シート名称に設定されます。 Designerで変更も可能です
セル	クラスター	セルに取り込み用のコメントを設定します。

Excelファイル名と帳票定義名称

- 帳票定義元のExcelファイル名（ブック名） = 帳票定義名称
 - Excelファイルのブック1つが、i-Reporter帳票定義の1つに対応します。
 - Excelファイル取込時、そのExcelファイル名が帳票定義名称として設定されます。

取込元のExcelファイル

取込後のDesigner画面

Excelファイルのシートと帳票定義シート

● 帳票定義元のExcelファイルのシート＝シート定義名称

- Excelブックのワークシート1枚が、帳票定義のシート1件に対応します。
- 複数ページの帳票定義を作成する場合は、シートを複数に分けて作成します。
- ワークシートの左から順にシート定義が作成されます。
- またその際、ワークシート名がそのままシート定義名称に反映されます。
- シートの上限は50シートです。

The image shows two overlapping windows. The background window is Microsoft Excel, displaying a spreadsheet titled "不具合報告 兼 品質対策シート" (Defect Report and Quality Improvement Sheet) for "株式会社シムトップス". The spreadsheet has columns for "作成日" (Creation Date), "部署名" (Department Name), "作成者" (Creator), "製造工場" (Manufacturing Plant), "製品群" (Product Group), "部品名" (Part Name), "図面NO." (Drawing No.), "適応機種" (Applicable Model), "客先" (Customer), and "不具合内容" (Defect Content). The "不具合内容" section includes fields for "発生日時" (Occurrence Date/Time), "LOT#", "加工時間" (Processing Time), "発見場所" (Discovery Location), "不具合品数量" (Quantity of Defective Products), "状況" (Status), and "発生理由" (Occurrence Reason). A red dashed box highlights the first four rows of the spreadsheet, with red circles 1, 2, 3, and 4 marking the "作成日", "部署名", "製造工場", and "製品群" columns respectively.

The foreground window is "ConMas Designer", which is used for defining reports. It shows a "シート一覧" (Sheet List) on the left with four sheets listed, numbered 1 to 4, corresponding to the columns in the Excel spreadsheet. The main area displays a preview of the report layout, which includes the same header and data fields as the Excel spreadsheet. A red arrow points from the "不具合報告書" sheet in the list to the "シート情報" (Sheet Information) panel on the right. This panel shows the "シート定義名称" (Sheet Definition Name) set to "不具合報告書" and a list of "シート備考情報" (Sheet Reference Information) with 10 slots.

取込元のExcelファイル

取込後のDesigner画面

Excelファイルのセルと帳票定義クラスター

● 帳票定義元のExcelファイルのセル = 帳票定義クラスター

- Excelブックのワークシートのセルが、帳票定義のクラスターに対応します。
- 帳票のレイアウトに応じて結合セルを作成してください。
- クラスターとしたいセルには、クラスターに設定したいセルについては決められた条件でコメントを挿入します。クラスター設定用のアドインも用意されています。

The image shows two windows side-by-side. On the left is an Excel spreadsheet titled 'i-Reporterサンプル帳票.xls'. It contains a form for '不具合報告' (Defect Report) with fields like '作成日' (Creation Date), '製造工場' (Manufacturing Plant), '製品群' (Product Group), and '部品名' (Part Name). A blue callout box points to the '作成日' cell with the text '専用アドインでコメントにクラスター情報を設定' (Set cluster information in comments using the dedicated add-in). A green arrow points from the Excel window to the Designer window with the text 'Designer取込後...' (After Designer import...). On the right is the 'ConMas Designer' application. It displays the same '不具合報告 兼 品質対策シート' (Defect Report and Quality Countermeasure Sheet). A red dashed box highlights the '作成日' field in the report, which corresponds to the Excel cell. A blue callout box explains: 'クラスター名称: 1行目に記入した作成日' (Cluster name: creation date entered in row 1), 'クラスター種別: 2行目に記入したDate (年月日)' (Cluster type: Date (month/year/day) entered in row 2), and 'Indexは左上から右下へ向かって採番されます。' (Index is numbered from top-left to bottom-right). Below the report, a 'クラスター一覧' (Cluster List) table is visible, showing the mapping of Excel cells to report clusters.

Index	名前	Left	Right	Top	Bottom
0	作成日	0.171705	0.4135429	0.1382554	0.1644812
1	製造工場	0.4155582	0.5921	0.1382554	0.1644812
2	製品群	0.5941153	0.9488109	0.1382554	0.1644812
3	部品名	0.171705	0.4135429	0.1701824	0.195553
4	製造工場	0.5941153	0.9488109	0.1701824	0.195553
5	製品群	0.171705	0.4135429	0.1969783	0.2220639
6	部品名	0.5941153	0.9488109	0.1969783	0.2220639

取込元のExcelファイル

取込後のDesigner画面

Excelファイルのセルとクラスター

• Excelファイルのセルの書式設定反映

- Excelで設定したセルの書式設定の一部はDesigner取込時にクラスター設定へ反映されます。
- 反映される書式設定は、「文字サイズ」「太さ」「配置指定」の3つです。

The image shows two windows side-by-side. On the left is the Microsoft Excel ribbon, specifically the 'Font' section. A red dashed box highlights the font size dropdown (set to 12), the Bold (B) and Italic (I) buttons, and the text alignment dropdown (set to Right). A green arrow labeled 'Designer取込後' points from the Excel window to the Designer window on the right. The Designer window is titled '入力パラメータ設定 クラスター備考'. It has two tabs: '入力パラメータ設定' and 'クラスター備考'. The 'クラスター備考' tab is active. It contains several settings: '名前' (Name) is '数値', '種別' (Type) is '数値'. Under '制約' (Constraints), '必須入力' (Required input) is checked. '小数点以下ケタ数' (Number of decimal places) is 2, '最小値' (Minimum) is -999999.00, and '最大値' (Maximum) is 999999.00. The '配置指定' (Alignment) dropdown is set to 'Right', which is highlighted with a red dashed box. Below it, 'コンマ使用' (Use comma) is '使用する' (Use). '接頭文字' (Prefix) and '接尾文字' (Suffix) are empty. '書体指定' (Font) is 'Arial'. The '文字サイズ' (Font size) dropdown is set to '12', the '太さ' (Style) dropdown is set to 'Italic', and the '文字色' (Color) dropdown is set to 'Black'. These three dropdowns are also highlighted with red dashed boxes. At the bottom of the Designer window, there is a checkbox for 'デフォルトにする' (Set as default), and 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons.

※BoldとItalicが両方設定されている場合はBoldが優先設定されます。

※書式設定は1つのセル内で統一されている必要があります。
(1つのセル内で異なる文字サイズ等が指定されている場合には対応していません。)

計算式とExcel関数の取込み

- Excelファイルで設定した計算式、Excel関数の一部をDesignerへ取り込む際、ConMas用の計算式、関数に変換します。

計算式または時刻計算クラスターとして定義したセルに計算式を設定します。

計算式を設定したセルを、計算式または時刻計算クラスターとして定義しておきます。

1	porter	入力サンプル (ページ 1)		
2				
4	計算式 (数値)		数値 (しきい値)	数値
5	計算式 (数値選択)	0	計算式 (しきい値)	0

Designerへ
取込後

Designerへ取込む際に、Excel上で設定した計算式をConMas用のクラスター情報に自動変換します。Excelから取り込んだ計算式はDesigner上では編集できません。

名前	計算式
種別	計算式
帳票コピー時に	<input type="checkbox"/> 入力値をコピーしない。
制約	<input checked="" type="checkbox"/> 必須入力
小数点以下ケタ数	0
最小値	-999999999
最大値	999999999
計算式	=S1C8+S1C9

- ※ 時刻計算クラスターの計算式は、時刻クラスター同士の引き算である必要があります。
- ※ **Designer Ver.4.2 以下**のバージョンでは取り込み時に制限があります。

計算式とExcel関数の取込み

• Excel関数のDesigner取込後

- Excel関数はExcelファイルからDesignerへ取り込んだ場合のみ有効となります。
- Designer上で計算式へ直接入力した場合、Excel関数を指定してもエラーとなります。また、取り込み後はDesigner上でのExcel関数の編集はできません。修正する場合は一度Excelファイルを出力して編集します。

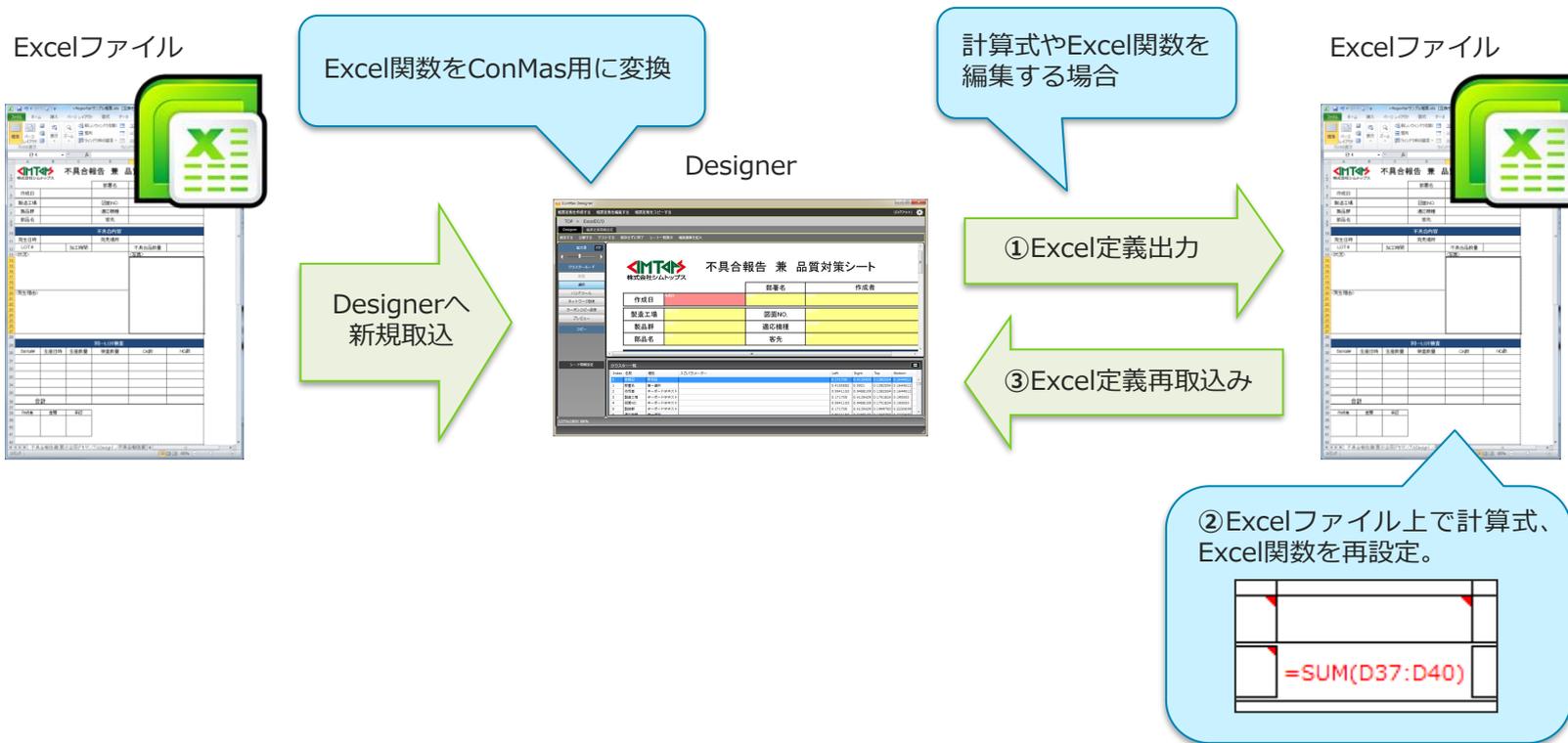
制約	<input type="checkbox"/> 必須入力
計算結果データ型	その他 ▼
データ型と計算結果が不一致の場合	エラー表示する ▼
小数点以下ケタ数	0 ▲▼
最小値	-999999999 ▲▼
最大値	999999999 ▲▼
計算式	<input type="text" value="=SUM(S1C4,S1C5)"/>
検証方法	シグナル表示 ▼
クラスター表示	<input type="checkbox"/> この計算式クラスターをタブレット上に表示しない

Excel関数の計算式はDesignerでは編集できません

計算式とExcel関数の取込み

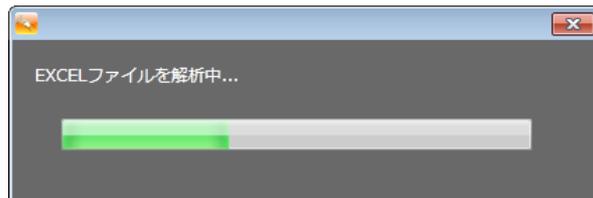
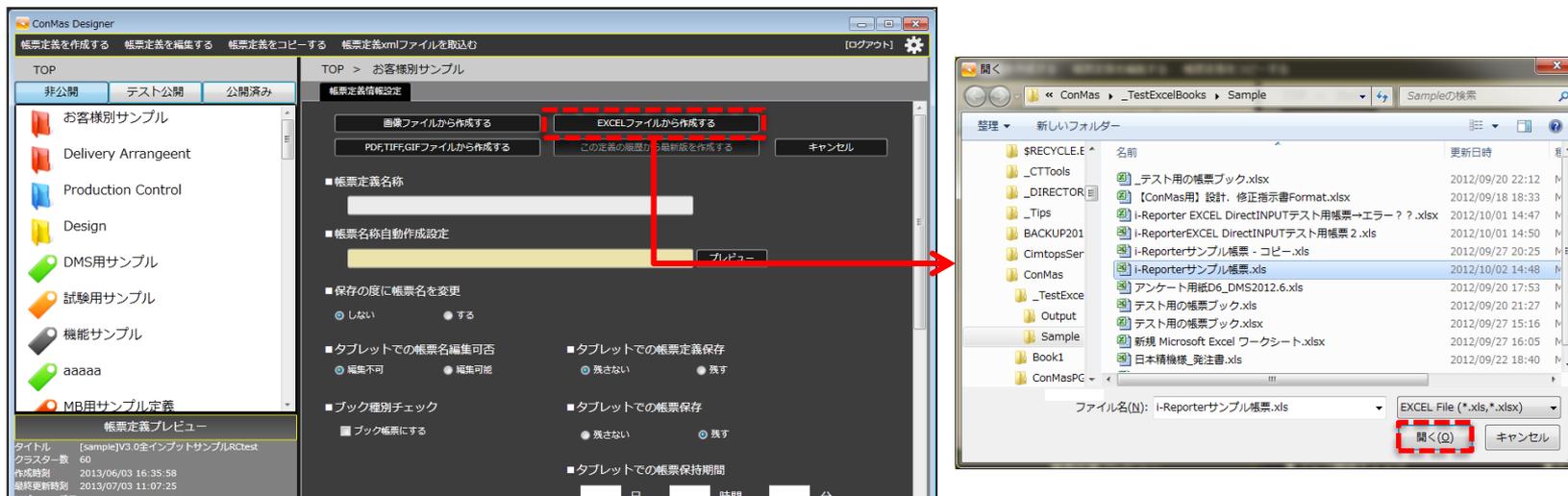
● 計算式、Excel関数の修正、編集と再取込み

- 項目の追加などにより、計算式やExcel関数の再編集が必要となった場合、Excel定義出力にて一旦Excelファイルを出力し、Excelで修正後の計算式、Excel関数を再設定してから、再度Designerへ取り込むことで計算式、Excel関数がConMas用に再調整されます。



DesignerへのExcelファイル取込み

- 「帳票定義情報設定」画面の「Excelファイルから作成する」ボタンをクリックし、取り込むExcelファイルを選択します。「開く」ボタンをクリックすると、取込を開始します。



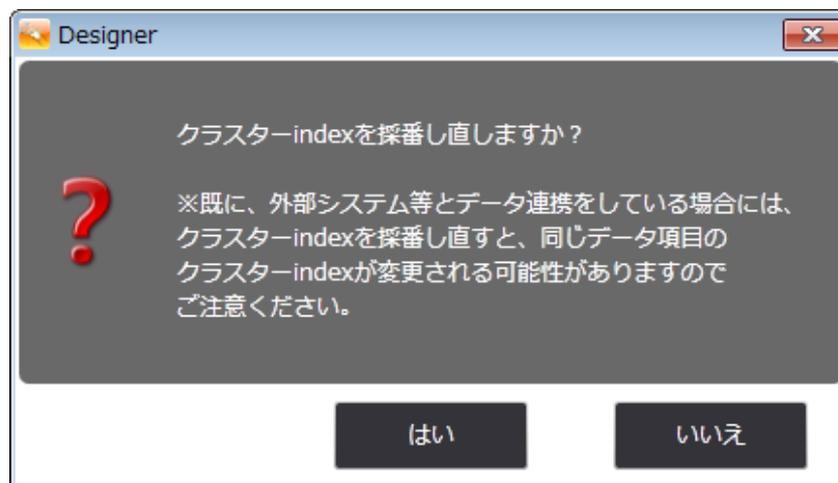
- Excelファイルの解析処理とDesignerへの展開処理が実行されます。
- この処理にはしばらく時間がかかります。

※ 取込処理が完了するまで、Excelの起動はしないでください。正しく処理されない場合があります。

DesignerへのExcelファイル取込み

• Excel取込み時の確認メッセージ

- 「クラスターindexを採番し直しますか？」
- Excelファイルを取込む際に表示される確認メッセージです。
- 「はい」を選ぶと各クラスターのインデックス番号を採番し直します。



※帳票定義の更新時にクラスターindexを採番し直した場合は、下記の問題にご注意ください。

- 既にその帳票が外部システムと連携して運用されている場合
クラスターのindexが変わることによりシステム連携に不整合が発生します。
- ConMas Manager「データー出力機能」のCSVを利用している場合
出力対象の各帳票のクラスター情報はindex順に一行一帳票で複数行で出力されます。
クラスターのindexが変わることにより、各帳票の出力項目の順番が変わりますので
CSVの利用に注意が必要です。

DesignerへのExcelファイル取込み

• EXCEL取込み時のクラスターindex振直し確認画面表示

- EXCEL取込みの際にクラスターindexの振り直し確認画面の表示/非表示を行う設定です。
 - する →クラスターindex振直し確認画面を表示する
 - しない →クラスターindex振直し確認画面を表示しない
- ※確認画面を表示しない場合、クラスターindexは振り直しされません。

帳票定義情報設定

画像ファイルから作成する

EXCELファイルから作成する

PDF,TIFF,GIFファイルから作成する

この定義の履歴から最新版を作成する

キャンセル

■帳票定義名称

■帳票名称自動作成設定

■サーバーへ保存した帳票をタブレット内に保管する

保存せずに削除する 保管する

EXCEL取込み時のクラスターindexの振り直し確認画面表示

する しない

レビュー

Excelファイル取込み後の設定

- 取込完了後、Excelファイルの各シートのレイアウトイメージ、及びクラスター設定が反映された帳票定義が表示されます。
- 各クラスターには、デフォルト値が設定されます。必要な場合に修正します。
- クラスター名称、クラスター種別を変更することも可能です。
- 数値選択、トグル選択、トグル集計、単一選択、複数選択などの選択系のクラスターには、それらの選択候補の設定が必要です。

赤枠内の情報はDesignerで修正、設定します。

Index	名前	種別
45	OK数	数値
46	NG数	数値
47	作成者	手書きデジタル
48	置数	ノート形式
49	直切	手書きデジタル

Excelファイル取込後のDesigner上での操作制限

- Excelファイル取込で作成された帳票定義は、元のExcelファイルとの整合性を保つため、下記の編集を行うことができません。
- これらの設定を行う場合は、「Excel定義出力」でExcelファイルへ出力のうえ修正ください。修正後は、該当の帳票定義を開いた状態で「Excelファイルから作成する」ボタンで取り込みます。

• Designerで制限される機能

- シートの挿入と削除はできません。
- 帳票定義の背景画像を変更することはできません。
- Designer上で削除したクラスターはExcelファイルの出力の際に反映されません。
- Designer上で追加したクラスターは、出力したExcelファイル上に表示されません。ただし、データとしては保持しており、該当のExcelファイルを再度Designerへ取り込むとDesigner上で表示されます。
(計算式、時刻計算、ピン打ち、ピンNo.配置、ピンNo.クラスターは対象外です)

Excel計算式取込み時の注意

<Ver.4.2 以前のバージョンをご利用の場合>

Ver.4.2 以前：計算式とExcel関数の取込み

- Excelファイル上に記述してある計算式、Excel関数の一部をDesignerへ取込み、i-Reporter用の計算式、関数に自動変換することができます。現在対応しているのは、四則演算、SUM、MAX、MIN、AVERAGE、STDEVP、ROUND、IF関数です。
- Ver.4.2 以前ではExcel関数内への括弧の入れ子の指定は不可となります。

計算式または時刻計算クラスターとして定義したセルに対して四則演算式を設定します。

四則演算式を設定したセルを、計算式または時刻計算クラスターとして定義しておきます。

	計算式 (数値)	数値 (しきい値)	数値
4		計算式	
5	計算式 (数値選択)	0	計算式 (しきい値)

Designerへ
取込後

入力パラメータ設定 クラスター備考

名前 計算式

種別 計算式

帳票コピー時に 入力値をコピーしない。

制約 必須入力

小数点以下ケタ数 0

最小値 -999999999

最大値 999999999

計算式 =S1C8+S1C9

クリア

Designerへ取込む際に、Excel上で設定した計算式をConMas用のクラスター情報に自動変換します。

● 四則演算の取込み

- クラスタ種別「計算式」「時刻計算」に設定したセルに対して四則演算式を記述しておくことでDesignerに取込んだ際に、この計算式をConMas用に自動変換します。また、四則演算式で指定したセルのクラスタ種別が計算式の対象外だった場合は、該当のクラスタにあたる個所を「#REF」という表示に変換します。

計算式または時刻計算クラスターとして定義したセルに対して四則演算式を設定します。

	計算式	数値(閾値)	数値(閾値)
1			
2			
3	計算式		数値(閾値)
4	計算式	0	数値選択(閾値)
5	計算式		時間数(閾値)

四則演算式を設定したセルを、計算式または時刻計算クラスターとして定義しておきます。

※「時刻計算」を設定した場合は、時刻クラスター同士の引き算である必要があります。

• SUM関数の取込み

- クラスタ種別「計算式」に設定したセルに対してSUM関数を埋め込んでおくことでDesignerに取込んだ際にSUM関数を計算式クラスター用の和の計算式に変換して自動設定します。

また、SUM関数で指定したセルのクラスタ種別が計算式の対象外だった場合、そのセルから作成されたクラスタは自動設定される和の計算式から除外されます。

The screenshot shows an Excel spreadsheet with the following content:

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1										
2										
3		0	Calculate							
4			0							
5			0							
6										
7										
8										

The formula bar for cell B3 shows: `=SUM(D5:D10,Sheet2!D4:D9,Sheet3!D4:D9)`

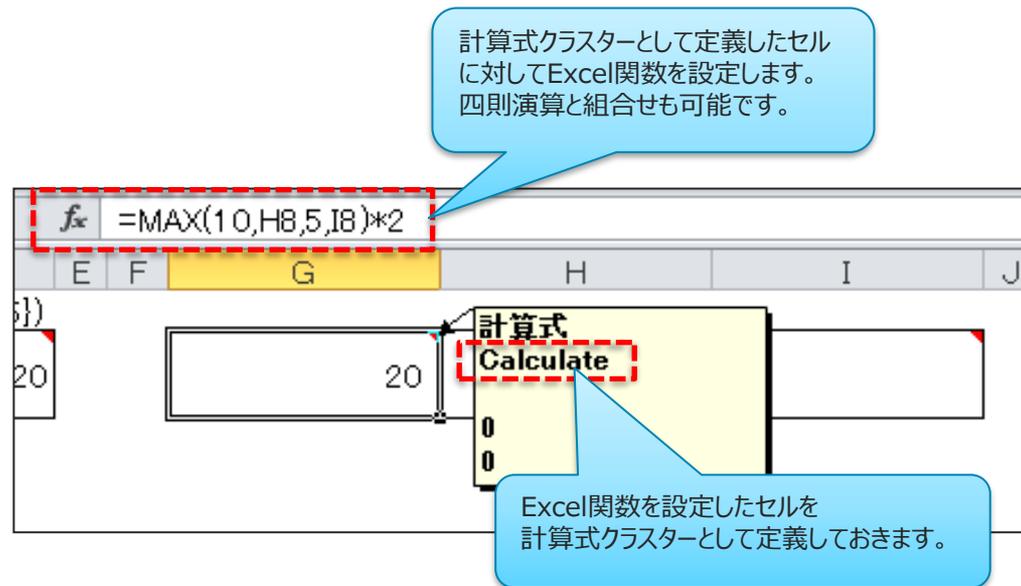
Callout 1 (pointing to the formula bar): 計算式クラスターとして定義したセルに対してSUM関数を設定します。

Callout 2 (pointing to the 'Calculate' button): SUM関数を設定したセルを計算式クラスターとして定義しておきます。

Ver.4.2 以前：計算式とExcel関数の取込み

• MAX、MIN、AVERAGE、STDEVP、ROUND関数の取込み

- クラスタ種別「計算式」に設定したセルに対して各EXCEL関数を埋め込んでおくことでDesignerに取込んだ際にConMas用の関数に変換して自動設定します。これらのExcel関数は四則演算と組み合わせることも可能です。



IF関数の取込み

- クラスター種別「計算式」に設定したセルに対してIF関数を埋め込んでおくことでDesignerに取込んだ際にConMas用のIF関数に変換して自動設定します。
IF関数が指定されている計算式クラスターであっても他の計算式クラスターの計算式に含めることが可能です。

The screenshot displays a spreadsheet interface with a grid from row 13 to 20 and columns F to K. The active cell is H14, containing a radio button. The formula bar at the top shows the formula `=IF(I14=J14,"○","×")`. A yellow 'Calculate' button is positioned over the spreadsheet grid. Two callout boxes provide instructions: one points to the formula bar saying 'IF関数を設定したセルを計算式クラスターとして定義しておきます。' and another points to the spreadsheet saying '計算式クラスターとして定義したセルに対してIF関数を設定します。'

• IF関数の組合せ表現

- IF文内に更にIF文が入る様なIF関数を使用したい場合、2つ以上の計算式クラスターIF文を分解してから、組み合わせて対応します。

(例) `=IF(S1C0>10,"OK",IF(S1C1=0,"OK",IF(S1C2<0,"NG",""))))`



1つ目の計算式クラスター**S1C3**： = `IF(S1C0>10,"OK",S1C4)`

2つ目の計算式クラスター**S1C4**： = `IF(S1C1=0,"OK", S1C5)`

3つ目の計算式クラスター**S1C5**： = `IF(S1C2<0,"NG","")`

- 分解したIF文を記述した計算式クラスターは、タブレット上で計算式を非表示にする設定を行うことで、タブレット上では見えないクラスターにすることが可能です。

• Excel関数のDesigner取込後

Excel関数（MAX、MIN、AVERAGE、STDEVP、ROUND、IF）は、ExcelファイルからDesignerへ取込んだ場合にのみ有効となります。

Designer上で計算式へ手動入力にてExcel関数を指定してもエラーとなり設定不可となります。また、Excel取込み後はDesigner上でのExcel関数の編集は不可となります。

制約	<input type="checkbox"/> 必須入力
小数点以下ケタ数	0
最小値	-999999999
最大値	999999999
計算式	<input type="text" value="=max({10,5,20,15})"/>
検証方法	シグナル表示
空欄の計算	<input checked="" type="checkbox"/> 空欄をゼロとして計算する

Excel関数の場合は計算式の編集が不可。

Ver5.0未満：DesignerへのExcelファイル取込み

• Excel取込み時の確認メッセージ（Ver.5.0 未満）

- 「帳票のExcelファイル出力機能を使用しますか？」
- Excelファイルから帳票定義を作成した場合のみ、その帳票定義から作成した帳票はExcelファイルとして出力することができます。この機能を使用するかどうかという確認メッセージが表示されます。なお、この設定はDesigner編集画面の「帳票定義情報設定」タブ画面から後で変更する事も可能です。



「帳票定義情報設定」タブ画面にある
Excelファイル出力機能の使用設定

■ 帳票のEXCELファイル出力機能の使用

しない

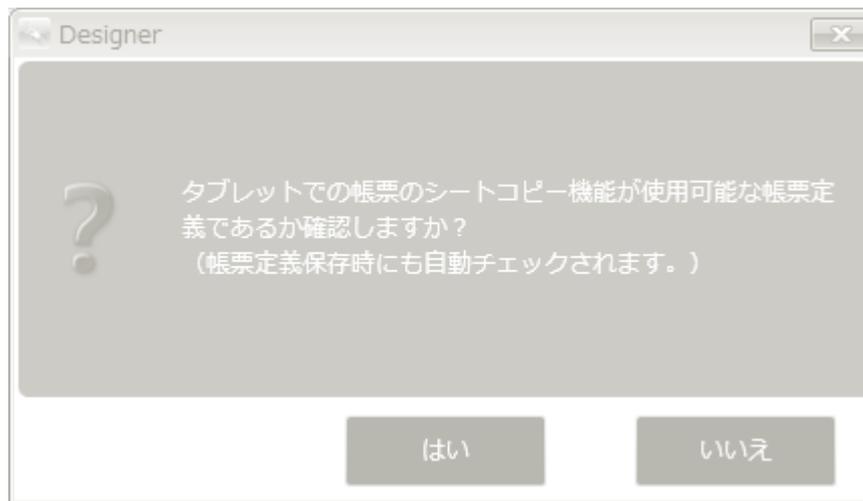
する

※ Ver.5.0 以降ではこのメッセージは廃止されています。

Ver5.0未満： DesignerへのExcelファイル取込み

• Excel取込み時の確認メッセージ（Ver.5.0 未満）

- 「帳票のシートコピー機能が使用可能な帳票定義であるか確認しますか？」
- タブレット上で帳票のシートコピー機能を使用可能かどうかをチェックします。
- 同様のチェックは帳票定義を保存する際にも行われます。
- Excelファイルの印刷範囲外にコメントが挿入されたセルがある場合などにタブレット上で帳票のシートコピーを行った場合、ManagerでExcel出力ができなくなります。事前のチェックによりこの現象を回避します。
- このメッセージは「帳票のExcelファイル出力機能を使用する」とした場合のみ表示されます。

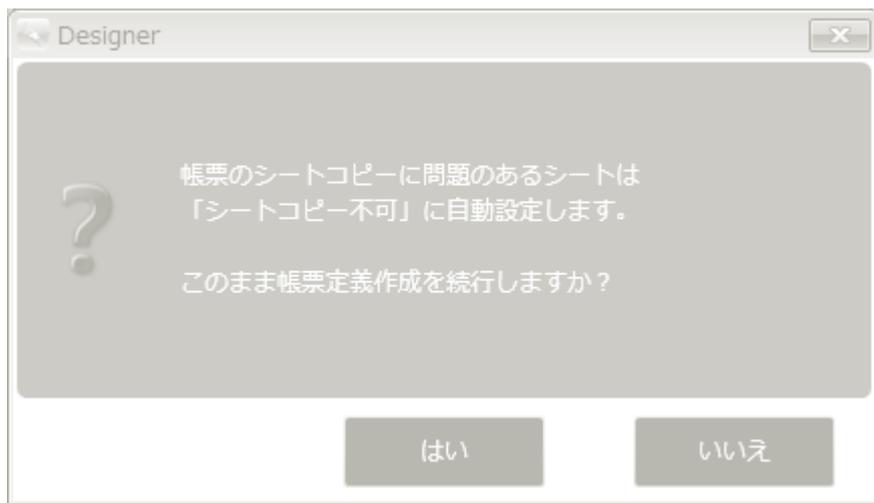


※ Ver.5.0 以降ではこのメッセージは廃止されています。

Ver5.0未満： DesignerへのExcelファイル取込み

• シートコピーに問題がある帳票定義だった場合（Ver.5.0 未満）

- タブレット上で帳票のシートコピー機能を使用不可の帳票定義だった場合、Excel取込み後に下記の確認メッセージが表示されます。
- 「いいえ」を選択した場合は編集画面を終了します。



「シート情報設定」画面にある
「本シートのシートコピー可否設定」



※ Ver.5.0 以降ではこのメッセージは廃止されています。

Ver5.0未満：DesignerへのExcelファイル取込み

- Ver.5.0 未満で表示される確認メッセージは、Designerの設定により、確認メッセージを表示せずにチェック処理を実行する事もできます。（初期状態では確認メッセージを表示しません）

ConMas Designer ログイン画面
右上の歯車マークをクリック



または、ConMas Designer メイン画面
右上の歯車マークをクリック



ConMas Designer 設定画面



※ Ver.5.0 以降ではメッセージの廃止に伴い、この設定も廃止されています。